

「沖縄戦と沖縄現代史—命どう宝」



講師：長久啓太

(岡山県学習協事務局長)

沖縄戦は、第2次世界大戦におけるもっとも悲惨な地上戦のひとつとされています。なぜ沖縄戦は起きてしまったのか？ 沖縄戦の性格と全体像をつかみます。

また、敗戦後、沖縄は日本から切り捨てられ、27年間米軍の占領下におかれます。苦難の歴史を背負わされた沖縄の現代史、沖縄県民の不屈のたたかいにもスポットをあてながら、いまにつながる沖縄の歩みを学びます。

4/20(月)

18:30～20:30

ところ：岡山市勤労者福祉センター4F会議室

(岡山市北区春日町5-6)

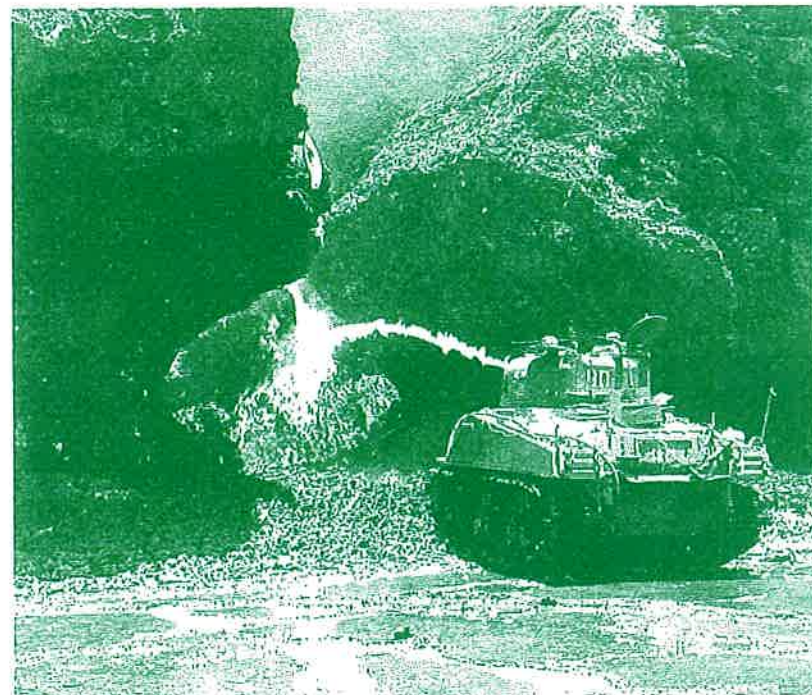
内容：講義後、感想交流をします。

参加費：1,000円 (障害者・学生 400円)

第3回

「日本の朝鮮植民地支配」

5月を予定 詳細続報。



掃討戦で日本軍の壕に片っ端から火炎を浴びせる米軍戦車=1945年6月25日、本島南部の海岸沿い(米軍撮影、県平和祈念資料館所蔵)